



JAいわて花巻産地交流 夏

6月8・9日の両日で行われた岩手県での交流に参加してきました。夏の農作業は「田んぼの草取り」です。5月の春の交流で田植えを行い1カ月。どれだけ伸びているのかなとワクワクしながら田んぼへ到着。田んぼに着くころには雨もやみ、参加者の気合が入りました。



2日目は交流初の牛舎見学でした。のんびり放牧されている親子の牛や牛舎の牛。まだ生まれて2週間たっていない子牛を見たり、東和町での畜産の歴史や育てる時の苦労などお話いただきました。牧草ロールの作る様子も見せていただき、子供たちは釘付けになっていました。なにより、牛がかわいかったです。



それから生産者の方と各家族ペアになって手取り足取り、お話を聞きながら草取りをしました。交流田2枚、800ヘクタール、10家族で力を合わせて無事にやり終え、終了後は雑草防止の米ぬかをまき、玉ねぎの収穫体験をさせていただきました。



ホテルでお風呂に入り休憩してから、産地交流の第二の目玉でもある夜の交流会です。毎回、お忙しい中、小山田美女会の方が心をつくしてくださったごちそう！夏の交流の恒例・流しそうめん！和牛や野菜の炭焼き！たのしいトーク！ちょっと寒い夜でしたが、各テーブル熱く盛り上がっていました。

その後、日本最北の紙漉きの工芸館へ移動し紙漉き体験後、小山田美女会の方と一緒に昨年の交流田のお米を自分たちで炊き上げて、昼食となりました。青空の下、炊き立てのご飯にだまこ汁。お代わりする子供続出。おいしかったです！

次は、秋の交流です。

無事に育っていますように！(GF)

まずは、田んぼの中の生き物観察。個々に網とバケツを持ち、早速田んぼに入り、(株)全農ビジネスサポート職員による説明を聞きながら、生き物がたくさん住んでいる田んぼの大切さを感じる事が出来ました。

センター長つぶやき...

日頃よりパルシステムをご利用いただき誠にありがとうございます。

さて、今回の横須賀エリアニュース「まんまる」、私たちパルシステムの産地JAいわて花巻の事でびっしりと記事が埋まっていますね。私も産地に行ったことがあるのですが、確かにここでは書ききれないほど様々な素晴らしい経験ができました。

頑張っている産地と深くお付き合いをして理解してゆく、それがパルシステムの商品をいいものに行っているのかもしれないね。

今後ともよろしくお願いします。



☆編集後記☆

JAいわて花巻産地交流、次は秋、お米の収穫です。豊作であることを祈っています！JAいわて花巻の生産者の方々はセンター祭りにもいらっしゃる予定なので是非お話してみてください！(YK)